

別紙2 参考様式

既存の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する区域

対象区域名	範囲	区域内耕地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計 (ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積合計 (ha)		
中里地区	派立上、派立中、派立下、向町上、向町下、五林、宮川、宮野沢、深郷田上、深郷田下、八幡、大沢内、二タ見	792.0	177	648.0	25	29.9	677.90	
武田地区	富野、豊島、芦野、田茂木、長泥、若宮、上豊岡、下豊岡、福浦、竹田	1,740.0	306	1,399.0	60	80.9	1,479.90	
内潟地区	今泉上、今泉下、薄市上、薄市下、上高根、下高根、尾別	784.0	158	559.0	36	33.0	592.00	
小泊地区	花丘町、若葉町、新町1、新町2、派立、上町、浜町、入船、折戸、巖内、下前上、下前中、下前浜、温泉町	26.0	3	20.0	1	1.5	21.50	

注1：1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2：「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3：「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計 (ha)」には、当該プランの区域内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。